

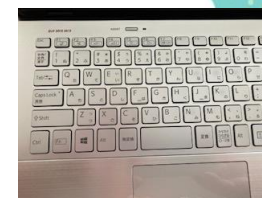
# 良子さんの ほっと一息ティータイム

ケ・セラ・セラ~なるようになるさ 熊谷 良子 vol.25

思いがけない歌が口をついて出てくることがあります。  
格別な良いことがあったわけでもなく、いつも通りの家事をしているときに、  
ずいぶん前の記憶の中の歌がふいに声になって表れて、その自分の声に笑いがもれてしまいます。  
それが、今朝は「ケ・セラ・セラ」でした。

この歌に惹かれたのは、映画『知りすぎていた男』の中でのドリス・デイの歌声と  
ケ・セラ・セラの「なるようになるさ」という粋な訳詞だと思います。  
(日本では、ペギー葉山の歌で知られています)

初めてノートパソコンを手にした時に、好きな言葉を刻んでくれるサービスがついているというので、  
「Que sera,sera」と入れてもらったことがあります。  
仕事でパソコンに向かうときに最初に目につく「Que sera,sera」(なるようになるさ)は、  
緊張感を緩めてくれるおまじないの役目をしてくれたのかもしれない。



子育てや仕事や家族のことなどを抱えて限界状態で余裕のなかった私は、  
「Que sera,sera」(なるようになるさ)の呪文を唱えながら、なんとかなってきたのだと気づきます。  
多くの人との出会いや助けがあつてのことです。  
そのことに今は、感謝の気持ちでいっぱいです。

2024. 6. 1